

平成 30 年度 動物実験に関する自己点検・評価報告書

2019 年 6 月 11 日

十文字学園女子大学

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果 ■基本指針に適合する機関内規程が定められている。 <input type="checkbox"/> 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 機関内規程が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料 十文字学園女子大学動物実験規程
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 機関内規程は文部科学省指針に合致し、適正に定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

2. 動物実験委員会

1) 評価結果 ■基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会は置かれていない。
2) 自己点検の対象とした資料 十文字学園女子大学動物実験規程、十文字学園女子大学全学委員会通則規程、動物実験委員会名簿
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 動物実験委員会は適正に組織され、機能している。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

3. 動物実験の実施体制

（動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が定められているか？）

1) 評価結果 ■基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料 十文字学園女子大学動物実験規程、十文字学園女子大学動物実験計画書（様式1）、同動物実験計画審査結果報告書・承認書（様式2）、同動物実験実施結果報告書・確認書（様式3）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 動物実験規程および諸様式が適正に定められている。

4) 改善の方針、達成予定時期
該当せず。

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

(遺伝子組換え動物実験、感染動物実験等の実施体制が定められているか?)

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められている。
- 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。
- 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められていない。
- 該当する動物実験は行われていない。

2) 自己点検の対象とした資料

十文字学園女子大学動物実験計画書 (様式1)

3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。)

実験計画書 (様式1) により確認。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当せず。

5. 実験動物の飼養保管の体制

(機関内における実験動物の飼養保管施設が把握され、各施設に実験動物管理者が置かれているか?)

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

十文字学園女子大学動物実験規程

十文字学園女子大学動物実験実施結果報告書・確認書 (様式3)

3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)

十文字学園女子大学動物実験規程により確認。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当せず。

6. その他 (動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果)

特になし。

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

(動物実験委員会は、機関内規程に定めた機能を果たしているか?)

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に機能している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 十文字学園女子大学動物実験計画書(様式1)、同動物実験計画審査結果報告書・承認書(様式2)、同動物実験実施結果報告書・確認書(様式3)、動物実験教育訓練実施記録
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。) 十文字学園女子大学動物実験規程に基づき、適正な活動を実施している。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

2. 動物実験の実施状況

(動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が実施されているか?)

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 十文字学園女子大学動物実験計画書(様式1)、同動物実験計画審査結果報告書・承認書(様式2)、同動物実験実施結果報告書・確認書(様式3)
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。) 動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告は適正に行われ、問題は見られない。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

3. 安全管理を要する動物実験の実施状況

(当該実験が安全に実施されているか?)

1) 評価結果 <input type="checkbox"/> 基本指針に適合し、当該実験が適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。 <input checked="" type="checkbox"/> 該当する動物実験は、行われていない。

2) 自己点検の対象とした資料 十文字学園女子大学動物実験計画書（様式1）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 該当する動物実験は、行われていない。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

4. 動物実験の飼養保管状況

（飼養保管は適正に実施されているか？）

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 十文字学園女子大学動物実験規程、同動物実験計画書（様式1）、同動物実験実施結果報告書・確認書（様式3）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 飼養保管が適正に実施されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

5. 教育訓練の実施状況

（実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者等に対する教育訓練を実施しているか？）

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 動物実験教育訓練記録、同参加者名簿
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 本年度は3回の教育訓練を実施した。実施日、場所、参加人数等詳細は別記した。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

6. 自己点検・評価、情報公開

(基本指針への適合性に関する自己点検・評価、関連事項の情報公開を実施しているか?)

<p>1) 評価結果</p> <p>■ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。</p> <p>□ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p>□ 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>平成23年から29年度までの動物実験に関する自己点検・評価報告書(ホームページに公開済み)。 自己点検は今回が8回目である。本報告書も公開予定である。</p>
<p>3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。)</p> <p>自己点検・評価は適正におこなわれ、平成23年度から29年度までの報告書はホームページに公開済みである。また、動物実験審査状況、飼養の状況や教育訓練の実施状況についても、併せて公開している。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>該当せず。</p>

7. その他

<p>1) 動物実験審査状況(平成30年度)</p> <p>別紙表1のとおり</p> <p>2) 各動物実験における動物種と飼養数(平成30年度)</p> <p>別紙表2のとおり</p> <p>3) 教育訓練実施結果(平成30年度)</p> <p>別紙表3のとおり</p>
--

表 1 動物実験審査状況（平成 30 年度）

部局名	動物実験計画書の審査のまとめ		
	許可件数	改訂後許可件数	不許可・取下げ件数
食物栄養学科	11（内 1 件未実施）	0	0
健康栄養学科	1	0	0
計	12（内 1 件未実施）	0	0

表 2 各動物実験における動物種および飼養数（平成 30 年度）

計画書・報告書 番号	動物種と飼育数		
	マウス	ラット	モルモット
1801		30	
1802 (変更のため未実施)			
1803		20	
1804		10	
1805*		31	
1806	118		
1807		10	
1808		20	
1809		20	
1810	8		
1811		24	
1812	44		
計	170	165	

*学生実習

表 3 教育訓練実施結果（平成 30 年度）

開催年月日	場所	参加人数			計
		教員	学生	その他	
平成 30 年 4 月 12 日	333 研究室	1 名			1 名
平成 30 年 6 月 14 日	633 教室	1 名	120 名		121 名
平成 30 年 7 月 5 日	331 教室		6 名		6 名